



■国際ロータリー第2530地区 東北第一分区分
福島21ロータリークラブ
2023-2024年度会長 小林 利光 幹事 渡邊 邦彦
■例会場 グランパークホテルエクセル福島恵比寿
■例会日 毎週木曜日(18:30)

2023年10月12日(木)第14回(通算第1015回)例会 「本田勝秋会員 叙勲祝賀会」

会長挨拶



小林 利光

当クラブの特別事業を11月4日に行います。連休の最中で大変恐縮ではございますが、福島駅前の通りを歩行者天国とさせていただきます。医大の保健学部の前で、献血活動をしたいと思っております。献血バスを願っていますので、献血の目標

が100名ということで予定しております。

併せて、クラシックカーの展示会とキッチンカーによる食事どころのスペース、そしてパンダハウス様によるチャリティーバザーと桜の聖母学院インターアクトクラブのチャリティーブースとして、マウンテンコーヒーの販売等々を行う予定でございます。当日、雨の予定は考えておりませんが、皆さん方には1人でも多くの参加を募っていただきたいと思っておりますので、よろしくお祈りいたします。また、講演会を開催したいと思います。講演会はコラッセ福島の4階多目的ホールで行います。講師に福島県立医科大学の主任教授の大平哲也先生をお願いしております。タイトルは本決まりではありませんが、「笑い与健康」ということで、入場無料で行う予定でございます。講演会にお越し頂いてぜひあなたも笑ってください。笑って学んで元気になれると言うようなお話をいただく予定でございます。ただですね、借りられた場所が、コラッセ福島の多目的ホールで350名収容です。目標が定員200名と書いてありますが、皆さんの方に1人でも多くの方、先ほど実行委員長の方から一会員10名以上お願いしたいとお話もありましたが、1人でも多くの方の参加を募っていただいて、ぜひ、聞きに来ていただきたいと思っております。広い会場に50名でしたというようにことではですね、大変クラブとしてもお恥ずかしいお話でございます。皆さま是非、ご家族をお誘いの上、よろしくお祈りしたいと思います。本日の会長挨拶は以上になりますが、後ほど本田さんの祝賀会で、皆さん楽しく盛り上がりたいただきたいと思っておりますので、よろしくお祈りいたします。

例会次第

開会点鐘
ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱
四つのテスト唱和

会長 小林 利光
ソングリーダー 阿部 正美
職業・社会奉仕委員長 木村幸二



ソングリーダー
阿部 正美会員



職業・社会奉仕委員長
木村 幸二会員

お客様紹介と会長挨拶

会長 小林 利光

委員会報告

スマイルBOX / ロータリー財団 / 米山記念奨学会

閉会点鐘

会長 小林 利光

本田 勝秋氏
瑞宝双光章受章祝賀会

祝賀会式次第

- 開会の言葉
- 発起人挨拶
- 祝辞
- 記念品贈呈
- 花束贈呈
- 謝辞
- 記念写真撮影
- <祝宴>
- 祝奏
- 乾杯
- 閉宴の言葉

発起人代表挨拶

会長 小林 利光

祝 辞

望木 昌彦会員

発起人を代表致しまして、一言お祝いを述べさせていただきますと思います。本田勝秋様この度の瑞宝双光章の受章、誠におめでとうございます。本田様は大変失礼でございますが、昭和19年の生まれで今年79歳だそうでございます。まだまだ、活力がみなぎっているお顔をいらっしゃいます。長年に渡り地元の消防団でご活躍をされまして、お話を聞きましたら38年間消防団員としてご活躍なされたそうでございます。その内6年間を分団長といたしまして、第7分団渡利でご活躍されておりました。

皆さんもご承知の通り、本田様のリーダーシップは消防団だけに留まらず、業界そして我が福島21RCにおかれてもリーダーシップを発揮し、我々後輩を長年にわたって、引っ張って頂いておりました。そんな本田様が瑞宝双光章の叙勲をいただきましたこと、我々も大変嬉しく思っているところでございます。我がことのように、という大変失礼でございますが、非常に喜んでいるところでございます。皆様も、同じ気持ちではないでしょうか。当然ながらロータリーとしまして、お祝いをしなくちゃならないということで、皆様方にお声を掛けさせていただきました。本日は、大勢のご参加ありがとうございます。皆さんも本田様を祝福していきたいという気持ちは一緒だと思います。本田様は見ての通り、益々ご健康でご活躍をされることと思います。地元のため、消防団のため、そして我がロータリーのためにですね、頑張ってくださいと思います。それこそがロータリーの奉仕の精神ではないでしょうか。皆さん今日はいっぱいお祝いをして頂きます、本田様も俺はロータリーをやって良かったなと思っ頂けるよう宜しくお願い致します。本日は誠におめでとうございます。

この度、本田勝秋さんは長年のご功績が広く認められ、国家最高の荣誉である叙勲に浴されたことは、ご本人ご家族はもとより私共にとりましても誠に嬉しいことであり、心からお祝い申し上げます。また、小林会長をはじめ、同志相集い叙勲祝賀会を開催して下さったことにも、感謝を申し上げます。本田さんのご功績が広く認められた一つには、永年に渡り消防活動に尽くされ、地域社会の人々の生命・財産を守るという尊い活動をなされました。本田さんが第2方面隊の分団長の時の平成20～23年には、東日本大震災、原発事故の年で通常の活動以外にも避難民のケアをはじめ、治水対策・土砂災害などは市民の安全・安心のために、先頭に立って何事にも取り組んでた当時の宍戸団長がどれ程助けられたかと私に語って下さいました。二つ目には、ご自分のインテリアの仕事を通じて業界のために尽力し、このご功績が広く認められものと存じます。本田さんはこのように何事にも誠実で、仕事をご自分の天職として、日々充実した実り豊かな人生を切り拓き、それぞれの場で社会に貢献されました。今後も心身共に健康でご活躍くださいますようお願いし、お祝いの言葉とさせていただきます。



本田勝秋氏 瑞宝双光章受章祝賀会



謝 辞

本田 勝秋会員



本日は、私のために時間を割いてこのような場をご用意してお祝いして頂ける。本当に嬉しく思います。ありがとうございます。小林会長や望木先生からもお話がありました、消防団についてでございます。消防団はやはりその気持ちがないと続けていけないと思っております、本当に今日までやってきましたが全然苦になりませんでした。24 時間体制で消防などというのは、市の消防署が出れば、地元であれば必ず指導しなくちゃならない。それも普通だなと思っておりました。まずは消防団の心行きと言いますか、そういうものの1つの考え方に沿って、本日まで消防団活動させていただきました。望木先生がおっしゃったように、東日本大震災は1週間ぐらい渡利の支所に泊まり込みで団員皆さんと一緒に地域の活動をしてまいりました。これらはやはり心に残る一生懸命やった良い思い出です。やはり皆さんのご指導のもとでこういうことができたのだなということは本当に心強く思っております。もう1つは、内装工事の県内装事業協同組合というところの活動もあり、瑞宝双光章として頂いたのかなと思います。消防団に入って38年、内装協会の方で45年やって参りました。内装協会は仕事ですから、忙しければ忙しいようにやってまいりましたが、やはり長く続けられてきたのは、周りの皆さんのご協力があってやってこれたんだと今思っております。皆さんに感謝申し上げます。これからどんな風にして、私の今までお世話になったものをお返ししなきゃなんないかというようなことも考えております。今後も皆さん宜しくご指導頂いて、勉強もさせて頂きながら、私自身一生懸命生きていきたいと思っております、ご指導ご伝達よろしくお願ひしましてご挨拶と致します。ありがとうございました。



スマイル BOX

小林利光 「本田さん、受章誠におめでとうございます。お体にきをつけてこれからも宜しくお願ひします。」

望木昌彦 「本田さんの叙勲を祝って。」

本田勝秋 「今日はありがとうございます」

宗形守敏名誉会員 山口和吉元会員

小林利光 渡邊邦彦 望木昌彦 佐藤信博 安部 宏 阿部正美 藤野圭史
安田清治 氏家 健 本田勝秋 若穂四平 野崎正広 本柳春男 木村幸二
菱沼勝秋 今泉睦 菅藤裕之 大内久美子 梅津茂巳 大内弘之 勝嶋正幸
上西和子 張 群 吉川未枝子

ロータリー財団 BOX

宗形守敏名誉会員 小林利光 渡邊邦彦 望木昌彦 安部 宏 阿部正美 藤野圭史
安田清治 氏家 健 本田勝秋 本柳春男 菅藤裕之 大内久美子 梅津茂巳
大内弘之 勝嶋正幸 吉川未枝子

米山記念契学会 BOX

宗形守敏名誉会員 小林利光 望木昌彦 佐藤信博 安部 宏 阿部正美 藤野圭史
安田清治 氏家 健 本田勝秋 若穂四平 本柳春男 菅藤裕之 大内久美子
梅津茂巳 大内弘之 勝嶋正幸 吉川未枝子



【出席報告】 会員44名 出席者28名 出席率100% 出席免除者14名 休会者0名

国際ロータリー第2530地区 県北第一分区分 福島21ロータリークラブ

事務所 〒960-8001 福島県福島市天神町13-5 アンビックス5 201号室 TEL: 024-525-2331 FAX: 024-525-2332
H.P. <https://www.fukushima21rc.jp> E-mail f21rc@fukushima21rc.jp

